

Dr.リトルが教える 医学英語スピーキング が素晴らしく上達する方法

症例プレゼンや日常臨床, 学会発表などで
聞き手を惹きつける話し方の秘訣と英文例

推薦の言葉	浅野嘉久	3
序	翻訳: 藤谷茂樹	6
監訳の序	町 淳二	8

序章

Dr. リトルの英語スピーキングクラスへ ようこそ!

翻訳: 藤谷茂樹

1 “The proof is in the pudding. (論より証拠)”	18
2 “Sensei (先生)”	20

第1章

Credibilityって何? ～デキる話し手はココが違う!

翻訳: 井上信明

1 アリストテレスに学ぶ信頼される秘訣	25
1 アリストテレスの考えるエートス (credibility) とは?	25
2 Dr. リトルが考えるエートス (credibility) の構成要素	27
2 何がCredibilityを形作るのか?	28
1 すでに与えられているもの (The givens)	28
2 評判 (Reputation)	29
3 服装と身だしなみ (Dress and grooming)	30

4 話の内容と構成 (Content/Analysis)	32
5 話の伝えかた (Delivery)	33
6 使用する言葉 (Language)	37

3 おわりに 43

★ 訳者コラム アメリカ臨床留学を成功させた日本人医師が教える秘訣

その1 プロフェッショナルとしての英語を身につける方法	井上信明	44
その2 まずは「泳ぎかた」を覚える	岡本 耕	48
その3 臨床留学のタイミングを逃すな！	岸本暢将	51

第2章 Credibility をゲットする 英語スピーキングの秘訣

1 症例プレゼンにおける

話の内容と構成 (content/analysis) の秘訣 翻訳：岡本 耕 56

1 「正しい」プレゼンの基準	56
2 大まかな基準	57
3 プレゼンテーションする項目とその順番	57

2 症例プレゼンにおける

話の伝えかた (delivery) の秘訣 翻訳：岡本 耕 59

1 ボディランゲージ (Body Language)	59
2 声 (Voice)	60

3 症例プレゼンにおける

使用する言葉 (language) の秘訣 翻訳：岡本 耕 61

1 事前に理解しておくこと (Comprehension)	61
2 発音 (Pronunciation)	62
3 明瞭に話すこと (Articulation)	62
4 その他の注意点	63
5 さらなるコツ	63

4 日本人医師はココが苦手！

翻訳：ピークロフト三枝絵美 64

1	"r"と"l".....	64
2	"sh"と"s".....	64
3	"g"と"a".....	65
4	使用頻度が高く、発音を誤りやすい16単語.....	65
5	語尾の"a".....	67
6	恥ずかしい結果となる医学用語.....	67
7	重ねて忠告.....	68
8	アメリカ人医学生も苦戦する単語.....	68

5 知っておきたい医学俗語 (Medicalese) Part 1

翻訳：瀧香保子 70

1	Irregularly irregular (不規則な不整脈).....	70
2	Presented with (〜で来院した).....	71
3	Appreciate (が認められる).....	71
4	Grossly Normal (ほぼ正常).....	72
5	Night Float (ナイトフロート).....	72
6	In House (インハウス).....	72
7	Status Post (〜後).....	73
8	Subjective Weakness (自覚的脱力感).....	73
9	Productive Cough (痰を伴う咳) / Non-productive Cough (痰を伴わない咳).....	73
10	Establish a Care (かかりつけ医をもつ).....	74
11	Secondary to (〜による).....	74
12	Resection (切除).....	74
13	Erythematous (紅斑性の・赤い).....	75
14	Wise (〜に関してはあ〜).....	75
15	Pimp (ピンブ).....	75

6 これは役立つ医学俗語 (Medicalese) Part 2

翻訳：筒泉貴彦 77

1	Supra (〜以上の, 過剰の) / Sub (〜以下の, 基準以下の).....	77
2	Passive Motion (受動的運動).....	77
3	Focal (局所的な, 焦点である).....	78
4	Obtunded (意識のレベルが悪い, 傾眠状態の).....	78
5	Resident (研修医) / Intern (初期研修医).....	79
6	Mechanical Fall (力学的要因による転倒).....	79
7	Etiology (原因, 病因).....	80
8	Essential (本態性の).....	80
9	Idiopathic (特発性の).....	80
10	Anicteric (黄疸のない).....	81

11	Injected (充血した)	81
12	Incarcerated (陥頓している)	81
13	Early Satiety (早期に満腹感を覚えること)	82
14	Afebrile (発熱していない)	82

7 さいごに

翻訳：筒泉貴彦 83

★ 訳者コラム アメリカ臨床留学を成功させた日本人医師が教える秘訣

その4	研究留学のススメ	ピークロフト三枝絵美	85
その5	アメリカ臨床研修に不可欠の要素	瀧香保子	89
その6	よく話し、よく備える	筒泉貴彦	92

第3章

Dr. リトルが実践するメキメキ上達する 英語スピーキング指導術

翻訳：荻原 慎

1	口頭でのフィードバック	96
2	自宅練習	96
3	音声付き辞書	97
4	グループレッスン	97
5	ときにはふざけたり、大げさに	97
6	冠詞	98
7	生徒同士で教えあう	99
8	ジェスチャーはほどほどに	99
9	他人とではなく、自己との戦い	99
10	間違いを恐れない	100
11	その他	100

★ 訳者コラム アメリカ臨床留学を成功させた日本人医師が教える秘訣

その7	外科医の目から見たプレゼンのコツ	荻原 慎	102
その8	書く、間をとって調べる	波戸 岳	105
その9	自信をもち、プレゼンの流儀を身につける	藤谷茂樹	108
その10	自分の力を発揮するために必要な3つの要素	本田 仁	111

第4章

人のフリ見て我がフリ直す スピーチ実例徹底解剖

1 ここがスゴイ！バラク・オバマの演説・レトリック 翻訳：波戸 岳 116

1 はじめに.....	116
2 一般的な観点から批評すると...	118
3 修辭的な観点から批評すると...	125
4 まとめ	139

2 反面教師!? サラ・ペイリンの演説 翻訳：本田 仁 140

1 はじめに.....	140
2 そもそもレトリックだろうか？	141
3 批評のまとめ	142
4 問題点の詳細	142
5 まとめ	145

★ 著者コラム Dr. リトルのニッポン観察録

その1 日本人女性の隠れた力 翻訳：ピークロフト三枝給美 147

第5章

海を渡り成功を収めた6人の侍たち ～英語スピーチ上達の道

■ Doctor #1 翻訳：藤谷茂樹 152

本人からのメッセージ<藤谷 茂樹 医師>

■ Doctor #2 翻訳：井上信明 154

本人からのメッセージ<井上 信明 医師>

■ Doctor #3 翻訳：波戸 岳 156

本人からのメッセージ<波戸 岳 医師>

■ Doctor #4 翻訳：本田 仁 157

本人からのメッセージ<本田 仁 医師>

■ Doctor #5 翻訳：筒泉貴彦 159

本人からのメッセージ<筒泉 貴彦 医師>

本人からのメッセージ＜岡本 耕 医師＞

★ 著者コラム Dr. リトルのニッポン観察録

その2 日本人男性は隠れた紳士

翻訳：荻原 慎 162

著者のあゆみ

～Dr. リトルの国際的でcredibleな経歴をひもとく

翻訳：岸本暢将

1 国際的な教育 Dr. リトルの履歴書

1 始まり	165
2 家庭教師.....	166
3 ハワイ大学医学部での教育	167
4 大阪学院大学での授業.....	168
5 ハワイ大学研修プログラムのコンサルタント	169
6 ワークショップ	169
7 褒賞	169

付録 プレゼン評価シート	翻訳：瀧香保子 170
--------------------	-------------

あとがき	翻訳：岸本暢将 174
------------	-------------

索引	176
----------	-----